

セレモジャーナル

CEREMO

JOURNAL

Vol.24
2026

戦国メディア見聞録～第二弾～
戦国時代のファッションや食べ物、生活とは

「戦国武将の衣食住」の謎に迫る！

戦時に甲冑を身に着け勇猛に戦った武将たちの生活を紹介

お葬儀 Q&A

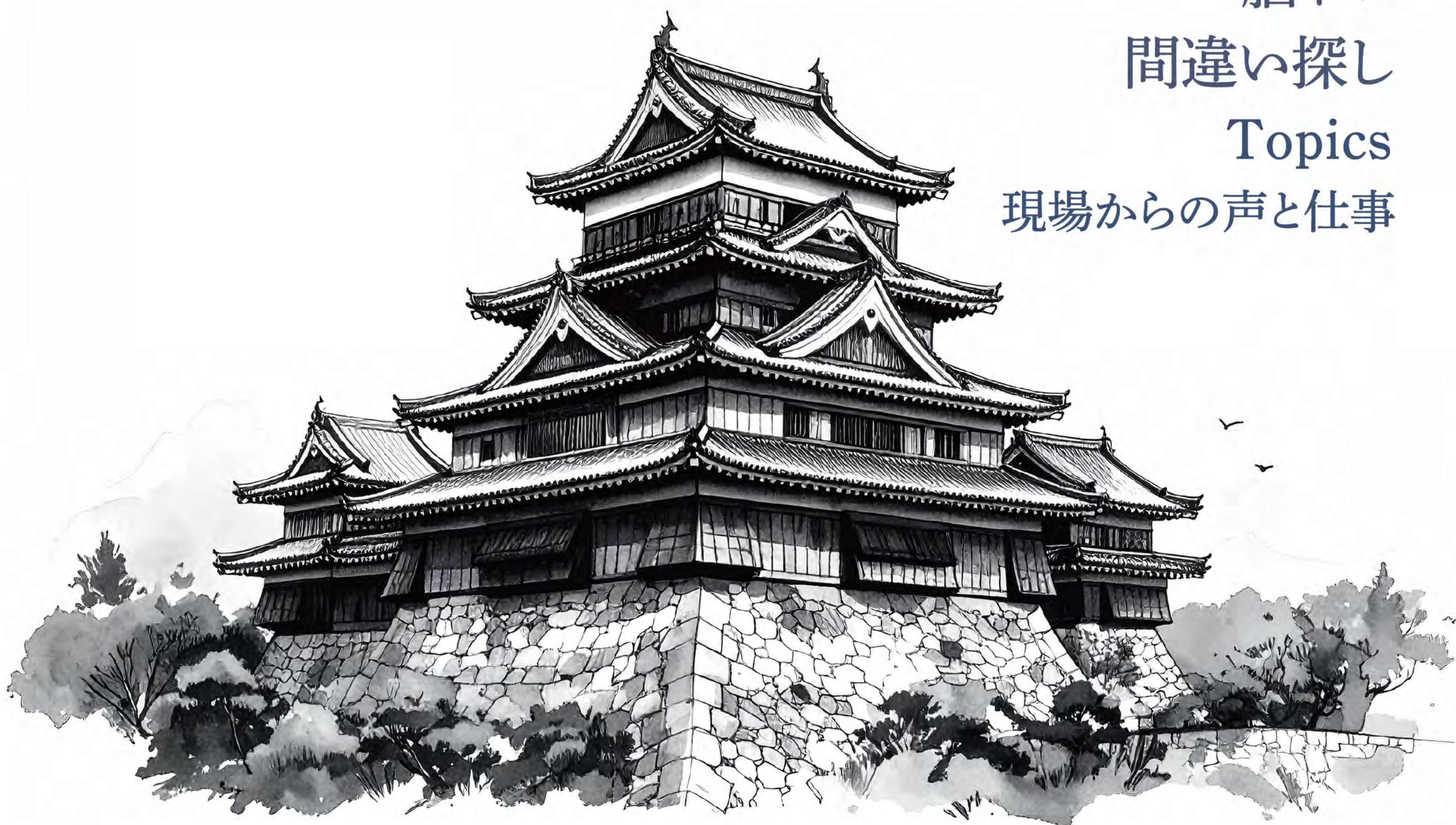
葬儀の相談は、
どの段階でしておくかと安心ですか？

脳トレ

間違い探し

Topics

現場からの声と仕事





戦国時代の 平時の暮らし



戦時に甲冑を身に着け勇猛に戦った戦国武将たちは、普段どのような服を着て、どのような食事を取り、どのような家に住んでいたのでしょうか。彼らの平時のファッションや食べ物、生活を紐解きます。

基本は小袖

武士階級から庶民階級まですべての身分の人々が着ていたのが小袖です。平安時代の貴族階級では下着であった小袖ですが、実用性・機能性が重んじられ、上着として着用されるようになりました。男女ともに着用していましたが、着こなしには多少の違いがありました。

戦国武将の一般的な平服のスタイルは、小袖にかたぎぬ肩衣と袴の組み合わせでした。肩衣とは小袖の上から着る袖のない羽織のようなもので、肩幅を広く見せるような形が特徴です。その動きやすさから平時でも陣中でも着用されていました。

献立は一汁一菜

戦国時代は1日2食が基本でした。献立は一汁一菜と米を基本とした簡素な物でした。一般的な武将の場合、朝食は午前八時頃、夕食は午後五時頃が多かったようです。また戦国武将たちは戦乱の世を生き残るために、しっかり食べ、体力を備えておく必要があり、食生活において

「戦国武将の衣食住」の謎に迫る！ 戦時に甲冑を身に着け勇猛に戦った武将たちの生活

も体力のつく食べ物を好んでいました。エネルギー源として米を多く食べ、野菜の煮物や漬物、梅干し、納豆、海苔、魚や鳥など栄養価の高い物も食べました。おやつとして果物なども食べることもありましたが、白米は身分の高い者だけが口にできる高級品で、多くの人々の主食は黒米だったと言われています。

住まいは武家屋敷

戦国武将たちの住まいは「武家屋敷」と呼ばれていました。様式は「主殿造」^{しゅでんづくり}です。主殿造は左右対称にこだわらず、独立した機能を持つ建物を敷地内に配置する様式で、特に決まったスタイルはありませんでしたが、実用性や機能性が重視されていました。

娯楽は鷹狩や相撲

娯楽として人気が高かったのが「鷹狩」です。身分の高い戦国武将にしかできない娯楽であり、鷹狩を嗜むことは戦国武将にとって大きなステイタスでした。織田信長と徳川家康は鷹狩り好きとしてよく知られています。また相撲も人気で、織田信長は、かなり熱心に「相撲」にも取り組んでいました。相撲大会を行ったこともあり、土俵の原型を考案したのも織田信長だと言われています。「囲碁」も人気で、真田昌幸は囲碁の愛好家でした。

NEXT 次回の特集は

戦国メディア見聞録 ～第三弾～ 戦国時代に数多く存在した戦国大名図鑑

あまたの戦を繰り返し、時代の荒波を越えてきた戦国大名たちの来歴をはじめ、家紋やゆかりの武具（刀剣・甲冑）について紹介します。



お葬儀 Teacher
Mr. Takahashi

Q.

葬儀の相談は、どの段階でしておく心安心ですか？

A.

多くの方は、相談した段階ごとに違った安心を感じています。

まず、終活などの事前相談では、「話を聞いておいただけで安心できた」という声が多く寄せられています。具体的に決めなくても、選択肢を知ることによって心の備えにつながったようです。

次に、入院や高齢、余命宣告を受けたとき。状況が現実味を帯びる中で、「流れが分かり、気持ちが落ち着いた」と感じた方が多くいます。家族で話すきっかけになったという声も見られました。

さらに、危篤などの前段階では、「事前に相談していたおかげで、慌てずに対応できた」という声が目立ちます。限られた時間の中でも、判断の助けになったようです。

そして、ご逝去直後。突然の出来事の中で、「一つずつ任せられて安心した」と振り返る方が多く見られました。寄り添いながら説明してもらえたことが支えになったという声もあります。

このように、相談する時期によって得られる安心は異なります。どの段階においても、安心してご利用いただけるサポート体制を整えています。



Brain Training



セレモニーの脳活で脳を活性化！

読めそうで読めない漢字

難易度



知っているようで、意外に読めない ...

読めそうで読めない漢字クイズ！あなたはいくつ読めるかな？

- | | | | |
|-------|--------|------|------|
| ① 霊柩 | ② 納骨 | ③ 告別 | ④ 仏前 |
| ⑤ 会葬 | ⑥ 遺影 | ⑦ 白木 | ⑧ 後飾 |
| ⑨ 初七日 | ⑩ 四十九日 | ⑪ 精進 | ⑫ 忌中 |
| ⑬ 喪主 | ⑭ 導師 | ⑮ 焼場 | ⑯ 冥福 |

【答え】①れいきゅう②のうこつ③こくべつ④ぶつぜん⑤かいそう⑥いえい⑦しらき⑧あとかざり⑨しょなのか⑩しじゅうくにち⑪しょうじん⑫きちゅう⑬もしゅ⑭どうし⑮やきば⑯めいふく

現場からの声と仕事

説明の量より、
伝える“タイミング”

葬儀の打ち合わせでは、多くの情報を正確に伝える必要がありますが、ご遺族がそれを一度に受け止めるのは容易ではありません。アンケートには、「丁寧な説明で安心できた」「簡潔に説明してもらえ、時間的な負担が少なかった」といった声が寄せられています。

あるご家族は、遠方に住む施主という状況を踏まえ、要点を絞って説明してもらえたことで、落ち着いて判断できたと振り返ります。また、「費用についても分かりやすく説明してもらい、納得して進められた」という声もありました。

当社では、説明の“量”を増やすのではなく、「今決めること」と「後から考えてよいこと」を整理してお伝えすることを大切にしています。ご家族の状況や距離、時間的制約を考慮し、情報の順序を調整することで、判断の負担を軽くできると考えているからです。

こうした姿勢は、ご遺族だけでなく、病院や施設など連携先にとっても、円滑な進行を支える要素となります。限られた時間の中でも、関わる方々が共通認識を持てるよう、私たちは伝え方そのものを大切にしています。

説明時に大切にしている3点

- ✓ 状況ごとに説明内容を分ける
- ✓ 要点を優先して伝える
- ✓ 後から確認できる配慮

セレモニー
オリジナルキャラクター

NEWS & TOPICS

セレモニー公式 LINE アカウント
友だち募集中！

最新情報や豪華プレゼント企画、葬儀に関するお役立ち情報、安心葬儀学習会のご案内などの情報を配信しています。

QRコードから友だち追加

一般の方は
こちらから

@145opvky

パルシステム組合員の方は
こちらから

@527ebjno

いざというときに慌てないために、葬儀・終活について考えてみませんか？
お電話・対面・オンライン・メールにて、気軽にご相談いただけます。



無料相談・ご依頼ダイヤル | 些細なことでもお気軽にお問い合わせください。

0120-41-4021
ヨ イ セ レ モ ニ ー

24時間365日対応

通話・相談無料

セレモ共済会 株式会社セレモニー 〒164-0003 東京都中野区東中野3-17-15

セレモ共済会

検索